【創刊記念特集】 京都発「車いす和 文化おもてなし隊」デビュー！

茶の湯のおもてなしブースオープン！

正午、「車いす和文化おもてなし隊」によるおもてなしがスタート。この日に向けて猛特訓したテーブルでする「盆略点前」の腕前を披露する時がいよいよやってきました。ブースにはオープンと同時に整理券を持ったお客様が続々来場。最初は緊張の面持ちだったおもてなし隊も、回を重ねるごとに肩の力が抜けてリラックス。盆略点前の所作も板につき、来場のお客様にお菓子やお茶の説明をしながら和やかな雰囲気の中で茶の湯のおもてなしを行いました。

京都市ブースのPRに、メンバー3名が登壇！

メインステージで行われた京都市ブースのPRに、「車いす和文化おもてなし隊」から、横江未菜さん（体幹機能障害、上下肢まひ）と青野治美さん（痙性対まひ）、村松真理さん（骨形成不全症）の3名が登壇。車いす和文化おもてなし隊に応募した気持ちや、パリコレ2017にかけた意気込み、これからの活動や夢について、三人三様の話術で話を聞かせてくれました。笑顔で堂々と話すメンバーの表情は生き生きと輝いて、この日の充実ぶりを物語っているかのようでした。

▶横浜で大阪から来場の母娘と家族4人。テーブルでするお点前はとても真剣で、和やかな雰囲気のおもてなしに感動しました。

▶隣の隊員さんにキメた後輩様。青さん、今日は隣がいい！とおもてなし隊のみんなに出会えたことは感謝。隊員の着物姿でおもてなしができて感じています。

△トクナガ マキさん（CMT）「おもてなし隊のみんなで助け合ってやって来て本当によかった。みんなでこのまま着物姿でどこかに繰り出したい気分です。」

◀通信教育で京都の大学に在学中の広瀬千明さん（脊髄損傷）「でもこれ最後の上下やるものと聞いていたお点前ができて嬉しい貴重な経験になりました。」

「車いす和・文化おもてなし隊」の今後の活動・募集などは次号で紹介！

雨の平安神宮をバックに、ファッションショーがスタート。

マイノリティーが世界を動かす！

午後1時、メインステージでファッションショーがスタート。パリコレモデル・IVANと、新進気鋭のデザイナー・VIVIANO SUEさんによるハイファッションのステージを皮切りに、文化服装学院×東京工業大学による"動く服"を身につけたモデルたちのステージや、義肢装具士・臼井二美男さんが創り出す、世界でひとつの義足を身につけた「切断ヴィーナス」のステージなど、全国から集まったらチームが登場し、観客を魅了しました。トリを飾ったのは、総合プロデューサーを務めるはるな愛さんとマイノリティーダンサーによるファンタジックなダンスショー。雨による一時中断や2回目のショーの中止など予期せぬハプニングを跳ね除けたマイノリティーたちの個性きらめくパフォーマンスに、満員の観客からは、惜しみない拍手が送られました。

撮影／三浦智一

衣装もお茶もお菓子も、すべてがスペシャルなおもてなし。

〈衣装〉
なかの孝 http://www.nakanokou.net/

なかの孝株式会社会長の中野孝郎さんと美女軍の皆さん

おもてなし隊のメンバーが纏った可憐なオリジナル振袖は、京都の老舗呉服卸「なかの孝」の協力によるもの。もっと気軽に着物を楽しんでほしい、と開発した「3分で着られる着物」は、様々なメディアにも取り上げられ話題沸騰。今回は、車いす和文化おもてなし隊のメンバーのためにユニバーサルデザインの素敵な着物を披露しました。

〈お抹茶〉
宇治森徳 http://kaorichan.co.jp/

株式会社宇治森徳取締役製造兼販売部部長 重田博司さん

お抹茶は、かおりちゃん緑茶でお馴染みの「宇治森徳」が、この日のために作った最高級抹茶「九重（ここのえ）の昔」。苦味が少なく、まろやかですっきりとした味わいは、普段お抹茶に親しんでいない方にも飲みやすく、大好評。創社長の重田博司さんは、男性が女性にお茶を淹れるシーンを増やす「男子急須計画」の仕掛け人でもあります。

〈お菓子〉
ル・クロ・ラボ京都 http://www.le-clos.jp/

ル・クロ・ラボ京都 高橋雄一さん

お菓子は、パリ・大阪の人気フレンチレストラン「ル・クロ」がプロデュースする、プロと障がい者のコラボレーションによるスイーツ＆フードエ房「ル・クロ・ラボ京都」が、この日のために考案した「茶香（ちゃこう）」。小麦粉を一切使わず100%ショコラで作られた焼き菓子は、クッキーのようなホロリとした食感とまろやかなロどけで、お抹茶と相性ぴったり。

創刊にあたりいろいろ募集します！

Co-CoLife 女子部 京都版

〈サポーター〉
モデルやモニターなど、読者として紙面にご協力いただきます。応募の条件は、障がいを持っていてメールアドレスを登録できる方。読者モデルになれば、素敵を飾るのも夢じゃない!?あなたのチャレンジ、お待ちしています！

〈編集・ライター〉
誌面の制作に関わるスタッフを募集しています。未経験でも経験者でも、「やってみたい」と思う方なら、障がいの有無は問いません。一緒にCo-Co-Life女子部京都版を盛り上げましょう！あなたの企画が誌面に載るかも!?

Co-Co Life 女子部 編集長 山元文菜

〈ご挨拶〉
みなさんが身近に感じる京都版の創りです！関西圏につき活動の多い関西圏での創刊です。京都は和の発祥地。地方の方も、みんなで盛り上げていきましょう！
PROFILE／変形性股関節症による中途障害。現在は、人工の股関節を入れて生活しています。2017年に1人企業より独立してフリーになる夢の為にブラッシングマナー、障がい当事者、女性、母親という立場からダイバーシティとはどういう事なのか考える日々。2016年より女子部編集長。

〈応募・問い合わせは〉ココライフ京都事務局 info@co-co-kyoto.com まで　Co-Co Life 京都版 検索 http://co-co-kyoto.com/